



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

## R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2011～2012 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「人として生きる」

◆会長 平林 英一 ◆幹事 新宮 一郎 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 橋本 修

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

### <出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 915 回	51 名	51 名	44 名	—	86.27%
前々回 913 回	51 名	51 名	44 名	1 名	88.24%

<点 鐘> 会長 平林 英一

<ロータリーソング>

それでこそロータリー

<四つのテスト>

<高山中央ロータリークラブ職業倫理基準>

<本日のビジター>

高山西ロータリークラブ 小森 丈一 様

高山西ロータリークラブ 東 庄豪 様

<本日のゲスト>

高山市役所企画管理部企画課

中島 芳彦 様

<会長の時間> 会長 平林 英一

今日は、会報委員会のプログラムです。「高山市の広報業務について」高山市企画課中島芳彦さん、卓話よろしくお願ひします。

さて、会長の時間の話は、岐阜県の自殺防止についての記事から、思ったこと。

飛騨地方の自殺率がほかの地域より高いとのこと。男女とも単身者が多く、70歳以上の10万人あたりの平均自殺率が全国平均を上回る。無職の人が7割、健康問題や経済問題が原因とみられる。

近年の社会、経済情勢をもろに受けているといえる。

私は少子高齢化の影響が大きいと思う。

65歳以上の方が1970年に、7.9%、現在は、23.1%と4人に1人になった。

出生率は、1.39%。人口が減らないためには、2.07%の出生率が必要と言われています。以前にも話しましたが、生まれた人間が一人前になるのに20年かかるのですよね。家族構成においても、全世帯の17%が高齢者の単身、または、夫婦のみ、今後どんどん増えていくでしょう。

政府は、税と社会保障の一体化といって財政健全化を図るために消費税のアップを考えている。

でも、数字だけの計算だけでは日本の将来は危ないのではと思う。

こんなおかしな現象があります。

日本の富裕層は増えている。その富裕層の人から震災と、

放射能リスクもあるが、資産を海外に移転、相続税回避など考え、大手信託銀行に、キャッシュをスイスなどの銀行に移したいといった要望がある。

円高の影響も大きいのではあるが、ハワイで不動産の購入、税金の安いシンガポールに移住、最近では永住権が取得しやすいマレーシアが人気となってきた。

定年退職の人だけでなく、30代40代の若者も、将来の日本を悲観してか、都会で暮らすより、田舎で暮らす感覚といて海外脱出を考える人もいるとか。

こういった現象は中国においても起きているとか。若者が少なくなる日本の未来は本当に大丈夫なのか、

みんなでガマン、ガマン、耐えなければ、明日はない。

助けよう日本、助け合おう日本。

本気で少子化対策を考える日本のリーダー現れること、願うばかりである。

<幹事報告>

幹事 新宮 一郎

<ぎふ清流国体高山市実行委員会より>

・第67回国民体育大会冬季大会スキー競技会開催のお礼  
<飛騨作家協会より>

・文苑ひだ 第2号

<会報>

・可児RC

<本日のプログラム>

会報委員 岩本 委員長

みなさん、こんにちは。  
今日は、会報委員会の担当例会ということで、いろいろ考えたのですが、今回は、高山市役所における広報活動について、市役所担当課の方に卓話を戴くことにいたしました。お招きいたしました方は、高山市役所 企画管理部 企画課 広報担当の中島芳彦（よしひこ）さんです。



中島さんは企画課にて広報高山の発行、報道関係への対応、ホームページの管理等々、多義にわたる広報業務全般を担当しておみえです。今日はその広報活動を紹介していただき、なにか苦労話や、裏話でも交えていただいて、お話しいただければ幸いです。

それでは、中島さん宜しくお願いいたします。

### 「高山市の広報業務について」 高山市役所企画管理部企画課 広報担当 中島 芳彦 様



**広報業務への思い**

<市民と市政をつなぐ媒体> ~そのために~

- 1 市民に元気が生まれる
- 2 市民に希望が生まれる
- 3 市民に笑顔が生まれる
- 4 市民に市政への信頼が生まれる

このようなことを意識して日々業務をしています

高山中央ロータリークラブ 例会資料 平成24年3月5日

**広報業務の内訳**

- 1 広報紙の発行
- 2 取材や記録写真撮影
- 3 報道対応
- 4 市政情報番組の制作
- 5 ホームページの管理
- 6 広聴

- ・フレキシブル
- ・記者会見
- ・記者のニーズ
- ・ネット
- ・ケーブルテレビ

高山中央ロータリークラブ 例会資料 平成24年3月5日

**情報の効果的な発信**

<より多くの媒体を駆使して、より多くの方へ> ~そのために~

印刷紙、テレビ、ラジオ、インターネット、スマートフォン、タブレット、音声配信、動画配信

高山中央ロータリークラブ 例会資料 平成24年3月5日

**新聞の利用①**

<広告費をけずらずに、PRしよう>

有料掲載の広告でなく、記事として記者に扱ってもらおう!

飛騨版・・・読者は飛騨地域  
泉 版・・・読者は泉内  
ネットは・・・読者は全世界

高山中央ロータリークラブ 例会資料 平成24年3月5日

**新聞の利用②**

紙名	掲載	内容
岐阜新聞	朝刊	飛騨版の経済(産物)記事のため、記者は日常的に記事を作成している。場合によっては一面掲載、やり取り。岐阜新聞より飛騨版の産物(産物)は別、専攻の記者は日常的に記事を作成している。飛騨版は朝刊
中日新聞	朝刊	飛騨版より飛騨版の産物(産物)は別、専攻の記者は日常的に記事を作成している。飛騨版は朝刊
読・新・朝	朝刊	掲載される産物でも産物(産物)は別、専攻の記者は日常的に記事を作成している。飛騨版は朝刊
毎日新聞	朝刊	飛騨版より飛騨版の産物(産物)は別、専攻の記者は日常的に記事を作成している。飛騨版は朝刊
読・新・朝	朝刊	掲載される産物でも産物(産物)は別、専攻の記者は日常的に記事を作成している。飛騨版は朝刊
市民時報	朝刊	高山市と飛騨版(古川町)の記事を扱う
飛騨産新聞	朝刊	ネット配信専用

高山中央ロータリークラブ 例会資料 平成24年3月5日

**新聞の利用③**

<扱ってもらえるリソースづくり> ~当たり前をニュースに変える~

- 1 正しい記載 (SW1H)
- 2 花鳥風月、季節もの
- 3 初もの (今季初、県内初)
- 4 土産で釣る
- 5 記者との信頼

高山中央ロータリークラブ 例会資料 平成24年3月5日

### <3月のお祝い>

# おめでとうございます

#### ♪会員誕生日♪

堀口 裕之	S 4 1 年	3 月	9 日
渡辺 修治	S 2 6 年	3 月	1 2 日
長瀬栄二郎	S 4 9 年	3 月	1 3 日
水川 巧	S 3 1 年	3 月	1 4 日
永家 将嗣	S 3 2 年	3 月	1 5 日
久々野国良	S 2 3 年	3 月	1 9 日
岩本 正樹	S 3 5 年	3 月	2 1 日

#### ♪夫人誕生日♪

中田 学	康子	3 月	3 日
大原 誠	朋子	3 月	6 日
剣田 廣喜	恵子	3 月	1 3 日
久々野国良	光枝	3 月	1 4 日
高原 清人	美奈子	3 月	1 5 日
仲谷 政美	幸子	3 月	2 0 日
永家 将嗣	小祐子	3 月	2 3 日
富士井忠男	美恵子	3 月	2 8 日
三枝 祥一	敏江	3 月	2 8 日
新井 信秀	知子	3 月	3 0 日

#### ♪結婚記念日♪

新井 信秀	S 5 4 年	3 月	1 0 日
大保木正博	S 5 8 年	3 月	1 3 日
新宮 一郎	S 5 3 年	3 月	1 4 日
永井 信次	S 5 0 年	3 月	1 6 日
高原 武夫	S 4 7 年	3 月	1 9 日
三枝 祥一	S 5 4 年	3 月	2 6 日



お誕生日を祝して

### <ニコニコBOX>

久しぶりにお邪魔致しました。よろしくお願い致します。  
剣田ガバナー補佐のご活躍に敬意を表します。

高山西RC 小森 丈一 様

高山西RC 小森丈一様 東庄豪様のご来訪を歓迎致します。今日は、会報委員会担当例会です。高山市役所企画課の中島芳彦様、卓話をよろしくお願い致します。

理事役員一同

高山西RC 小森様、東様のご来訪を歓迎致してニコニコへ。

足立 常孝

今日は、市役所の広報マン中島がお世話になります。私のほうから紹介できなくて残念ですが、若手のホープですのでよろしくお願い致します。

西倉 良介

高山市役所企画課の中島芳彦様、今日は卓話をよろしくお願い致します。また、先日ははぐるま会で賞を頂きましたのでニコニコへ。

岩本 正樹

昨年度の会社の成績が悪く、死んだ親父に申し訳なく思い頭を丸めて謝りました。今年度は60周年ですから心機一転、顔晴り(がんばり)ます。

島 良明

先週は休みましてすいません。2月26日は伝説の人、清嗣さんの命日でした。本当にお世話になりました。いい人でした。

高木 純